

別紙

補聴器の種類	1台当たりの基準額 (円)	基準額の内容	耐用 年数
軽度・中等度難聴用ポケット型	53,500	1 補聴器本体(電池を含む。)	5年
軽度・中等度難聴用耳掛け型	55,900	2 イヤーモールド	
高度難聴用ポケット型	53,500	※ イヤーモールドを必要としない場合は、基準額から9,500円を減ずる。	
高度難聴用耳掛け型	55,900		
重度難聴用ポケット型	68,500		
重度難聴用耳掛け型	80,700		
耳あな型(レディメイド)	101,500		
耳あな型(オーダーメイド)	144,900		
骨導式ポケット型	74,100	1 補聴器本体(電池を含む。) 2 骨導レシーバー 3 ヘッドバンド	
骨導式眼鏡型	134,500	1 補聴器本体(電池を含む。) 2 平面レンズ ※ 平面レンズを必要としない場合は、基準額から1枚につき3,800円を減ずる。	
受信機	97,300	受信機本体 ※ FM型補聴器(デジタル無線方式のものを含む。)を必要とする場合に限る。	
ワイヤレスマイク	135,400	ワイヤレスマイク本体(1台に限り、充電電池を含む。) ※ FM型補聴器(デジタル無線方式のものを含む。)を必要とする場合に限る。	
オーディオシュー	5,250	オーディオシュー本体 ※ FM型補聴器(デジタル無線方式のものを含む。)を必要とする場合に限る。	

備考 軟骨伝導式補聴器は、気導式補聴器(ポケット型・耳かけ型・耳あな型)又は骨導式補聴器のいずれにおいても補聴効果が期待できず、かつ、軟骨伝導式補聴器において補聴効果が認められる場合には、骨導式眼鏡型とみなすことができる。